

# どうする？救急医療での薬剤師業務

## 座長

京都第二赤十字病院 高度救命救急センター

石井 亘 先生

大阪府立機構 大阪精神医療センター 薬局

藤江 直輝 先生



## 【救急現場での業務報告】

- ① 京都桂病院 薬剤部 段林正明先生
- ② 京都第二赤十字病院 薬剤部 川島裕明先生
- ③ 大阪急性期・総合医療センター 薬局 片山侑紀先生
- ④ 大阪医療センター 薬剤部 上野由貴先生
- ⑤ 大阪大学医学部附属病院 薬剤部 山上聡子先生

## 【総合討論】

どうする？救急医療での薬剤師業務

近年、病棟薬剤業務実施加算などの診療報酬や救命救急センターの充実段階評価による加点、日本臨床救急医学会が認定する救急専門薬剤師・救急認定薬剤師制度の普及に伴い、救命救急センターや集中治療室で従事する薬剤師が増加している。しかしながら、これらの業務内容は標準化されておらず、多くの施設で試行錯誤を重ねながら運用されているのが現状である。

本企画では、近畿圏の救命救急センター、集中治療室、救急外来における業務/教育/研究について、それぞれの施設での成功例、失敗例、課題点を共有し、意見交換を通じて現場の課題を明らかにしたい。